

「花かご」人形劇・東北ボランティア

第2次 2011年7月21日～25日

メンバー・大畑、熊倉、真知、木村

石巻市、南相馬市の避難所では大道芸と歌う会、南三陸の保育所(2か所)では人形劇を公演してきました。被災地の震災から4か月半後の様子です。



南三陸町・歌津地区、船が打ち上げられたまま・・・



南三陸町・防災対策庁舎、ここで多くの職員が亡くなられた



南三陸町の歌津地区はまだまだ手がつけられていない



子どもたちの笑顔には励まされる



歌津地区、伊里前保育所。ひよこ組みさんと記念写真

東北では緑が生い繁り、秋の収穫を待っているかの様子。しかし津波の被害を受けた海岸の街々は瓦礫が分別されてはいたが、殆ど5月に来た時の状況と同じ。インフラも整備されていなく生活は大変。震災からもう5か月近くなるというのに…。それでも避難所・保育所で出会った人たちの前向きに生きる姿に、逆に励まされました。復興には長い時間がかかるだろうけど、東北への思いを忘れず、復興を共有して行きたいと思います。 熊倉記 (2011年7月29日)



福島県南相馬市・原町第2中学校 避難所で